

## 2. ミャンマーの送出しにおける現状と課題



### 1. ミャンマーでの訪問先

#### ■ A (送出し機関)

飲食料品製造、介護などの分野を中心に5千人を超える技能実習生を送り出し  
日本人による介護研修168時間は母国との習慣の違いなどていねいに指導

#### ■ B (送出し機関)

日本語学校・送り出し機関・日本法人三者一体で技能実習を介護を中心に送り出し  
日本語学校で採用面接を見学

#### ■ C (移住労働者支援機関)

IOM、IRIS、ILOと関わり海外移住労働を支援。タイとマレーシアに年間5000人が現在は1000人

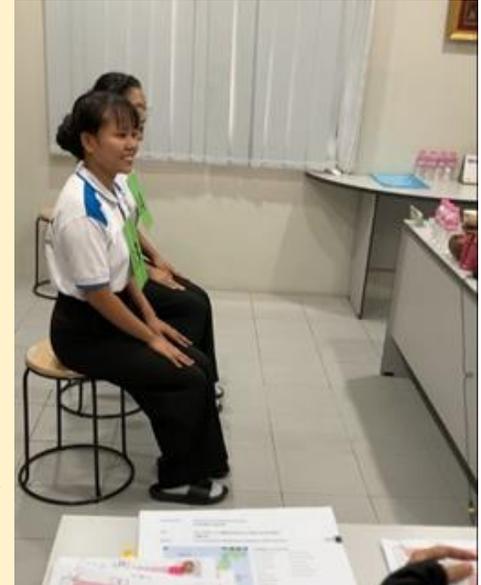
#### ■ D (送出し機関)

K建設を中心とした監理団体と受入れ企業との共同体。地方中心に建設実習生を募集。  
とび・鉄筋・型枠の建設特別教育(二カ月)を行い、当日も建設業業者による集団面接が行われていた

#### ■ E (送出し機関)

98年から企業進出のため高度人材を日本に派遣。日系企業は圧倒的にEを利用。  
現在は技能実習介護の派遣も。希望者に日本語を教え、就職先が決まったら介護研  
は受け入れ企業の負担。8月に来日する実習生の実家を訪問。家族とも懇談した。

#### ■ 日本人材開発センター (日系企業の人材育成機関、JICA事業)





## 2. ミャンマーの送出しにおける現状と課題

### 2. ミャンマーでの課題

#### ■ 移住労働者への情報提供 (だまされないために、ブローカーとその対策)

地方には日本語学校が乱立している。ミャンマー国内では悪質な送り出し機関が乱立している。ミャンマーではFacebookなどSNSや、家族・知り合いからの情報を信じやすい。地方では情報が不足し、ブローカー頼みのところがある。ワイロも少なくない。ミャンマー人は公式発表より友人・知人情報を信用する。送り出し機関も政府による文書発表はないので、正しい情報を希望者にどう届けるかが課題。日本人材開発センターは、動画など情報発信を行ったが、一部「民業圧迫」の声もあった。

#### ■ 不良な送出し機関の存在

全国に400も乱立。そのうち日本は293、そのうち106がまともで優良なのは20程度。送り出し機関は様々なルートから情報をえているが、その都度起きた事態に合わせて判断している。情報源がわかると双方から攻撃される恐れがあるので検証は難しい。国民政府(NUG)が送り出し機関のブラックリスト17社を発表した。

#### ■ 救済(困った場合の対応) (グリーンバンスメカニズムはあるか?)

ミャンマー人は家族への連絡は欠かさない。日本語学校と情報共有し、日本で問題があった場合に早く把握することも重要。

Cではタイの移民労働者権利ネットワークと覚書(MOU)を締結し、不当な手数料が発覚した場合には返金させている。海外でのこうした移住労働者支援は参考になる。NPOとしてこういう若者に正しい情報を伝え、正しく広い知識を得られるようにしたいという方とも懇談したがまだ確立していない。

#### ■ デマンドレター

本年5月1日から、**23歳から32歳までの男性のデマンドレターの事実上の新規受付停止**(4/30迄の分は手続き影響なし。6月以降も海外労働身分証明カード(OWIC)は随時発給&来日)。今後の見通しは様々な見方あり。



## 2. ミャンマーの送出しにおける現状と課題

### 3. 日本での課題

- **優良な送出し機関などに関する正しい情報の発信** (不良な送出し機関と契約しないために)

まずは不良な監理団体が多いことを知っておく  
とくに地方では間違った情報をもつ希望者が多いことも

- 現地に行って確認すること、失踪者を出さないためには家族との面談は重要

- **日本の監理団体・登録支援機関や受入れ企業に求めるもの** (問題・改善点は何か?)

ミャンマー人の特徴、日本人との相性の良さを良く知ってほしい (日本語能力の向上、宗教的習慣など介護に向く人材が多いことなど)

悪くはないが人間関係の作り方など日本人との習慣的な違いはかなりある。すみません、ごめんなさいなどの謝罪、お礼などおたがいの文化や習慣を理解。介護・建設など会話を要する職種では方言も課題 (アホ、バカ、たわけ)

集団教育・丸暗記は得意だがミャンマー人同士でもコミュニケーションは苦手。

- **日本の制度に関する問題は?** (ミャンマー→タイ・マレーシアへの移民労働との違い)

訪問した送り出し機関では日本語学校、受入れ費用、職種別教育費についてはきちんと分けられている。今後拡大するなかで現地でのワイロや日本からのキックバックなどをどう規制するか。

- **特定活動** (ミャンマー人に対しては事実上無条件に特活が発行され実習生の失踪につながっている)

